

地域の方々と連携し、教育効果を高める

本校の特色の1つは、保護者や地域の方々から積極的に教育活動にご協力いただき、子どもたちの教育効果を高めていることです。年度初めより早2か月。早速、様々な活動でお世話になっています。多くの方々と関わることで、地域の良さや人と関わることの素晴らしさを感じさせたいと思います。



3年人権の花植栽活動 ～人権擁護委員の皆さんと～



5年田植え ～吉見正ご夫妻・JA 青年部の皆さんと～



全学年お話し会 ～読み聞かせ関係団体の皆さんと～



6月の主な行事予定

3日(月) 児童個別面談(～7日)	17日(月) 振替休業日(22日分)
4日(火) 緑の少年団結団式、歯科検診(高学年) 小中あいさつ運動(～6日)	18日(火) プール開き、6年川の学習会
7日(金) 歯科検診(低学年)	19日(水) 小中なかよし学習会(本校会場)
10日(月) 定例職員会議	20日(木) 4年学びの旅(山形市方面)
11日(火) プール清掃	22日(土) 授業参観・PTA研修会
13日(木) 体力テスト	24日(月) 町教育委員会訪問
	28日(金) 2年ふるさと楽行(沼山・入間)



繫

西川小学校だより

第2号

R元. 5. 31

西川小学校

校長 阿部 仁

暑さに負けず、両組の熱い戦いが展開！！

～ 走れ！西川っ子 令和の空へ！～

5月26日（日）の大運動会では、例年に無い猛暑のため水分補給をこまめに行いながら、赤組・白組による熱い戦いが繰り広げられました。徒競走の部では、3年荒木久隆君が4年振りに100M走で見事新記録「16秒8」を樹立。団体競技では、低学年「まり入れ」、中学年「綱引き」、高学年「騎馬戦」のほか、全児童による「全員リレー」、そして今年度は縦割り班の交流を深めるため、1～6年生でチームを編成した「西川ハリケーン」を初めて実施。最後まで必死にがんばる子どもたちの姿が見られました。さらに、赤組組頭 6年石川怜央君、応援団長 6年松田泰成君、白組組頭 6年設楽 樹君、応援団長 6年古沢あんじさんのリーダーシップによる応援合戦、各学年保護者によるPTA綱引きも大変見応えがありました。



<成績・結果>

団体の部	応援の部	徒競走の部 各学年男女1位	PTA綱引き
優勝 赤組	応援賞 赤組	1年 鈴木きはる・荒木まいみ・奥山ゆあら（女子2名同タイム） 2年 西谷りょう・吉田ゆうな 3年 荒木久隆・松田青葉 4年 日塔央慈・後藤華愛 5年 鈴木脩人・國分七施 6年 荒木脩汰・古沢あんじ	優勝 3年

おめでとうございます！！

子どもたちの交通・生活安全を考える・・・

5月17日（金）西川小学校交通・生活安全対策協議会が、本校を会場に開催されました。協議の中で、春の通学路点検結果や各地区の危険箇所等について、下記のような情報交換・意見交換がなされました。

<学校における通学路点検結果と指導状況>

危険箇所、子どもたちの様子	指導状況
○保育園前の道路はスピードを出す車が多い。（雪が解け、見通しがよくなったため） ○学校前から間沢方面まで人家の無い道路が続く。 ○間沢橋から身を乗り出してしまった児童がいた。 ○スクールバス内での子どもたちの話し声が大きいことがあった。	○車の運転手が歩行者に気づいていない場合もあるので、運転手の目を見るよう指導。 ○車道から離れたほうを歩き、不審な車等に十分注意するよう指導。 ○絶対に身を乗り出したりしないよう指導。 ○バス内でのマナーを守るよう指導し、今後も定期的に聞き取りを実施予定。

<各地区危険箇所等（主なもの）>

- 国道・県道・町道をスピードを出して通行したり、交差点やY字路で徐行しなかったりする車が多い。
- 道路脇の側溝や水路に蓋が無い箇所がある。
- 道路脇斜面の法面が崩れてきている箇所がある。
- 子ども110番設置箇所の確認を学校と各地区で行うようにしたい。



以上の状況を踏まえ、今後も各関係機関並びに各地区子ども育成会の方々と連携しながら、子どもたちの安全確保に努めていきたいと思っております。もし、気になる情報がありましたら、いつでも学校にお知らせください。（85-0088）

町民の声を学校経営に ～ 第2回学校運営協議会で話題になったこと ～

5月20日（月）、本校を会場に**第2回学校運営協議会**が開催されました。今回は、小学校委員と中学校委員が混じってグループを編成し、熟議を行いました。主な熟議内容は、以下の通りです。

◆異学年の児童同士の自然発生的な交流が希薄化していないか

- ・高齢者サロン事業として、保育園児と高齢者の触れ合いの場を設定している。今後、小学生も対象に実施できないか検討したい。
- ・公民館や地域活動において、少子化が進み独自の活動が難しい地区もある。学校のもつ役割と児童同士の交流機会の意図的提供が必要である。
- ・交流のきっかけとなる遊びやイベント（スキュー、伝統芸能の継承、お祭り等）が必要である。

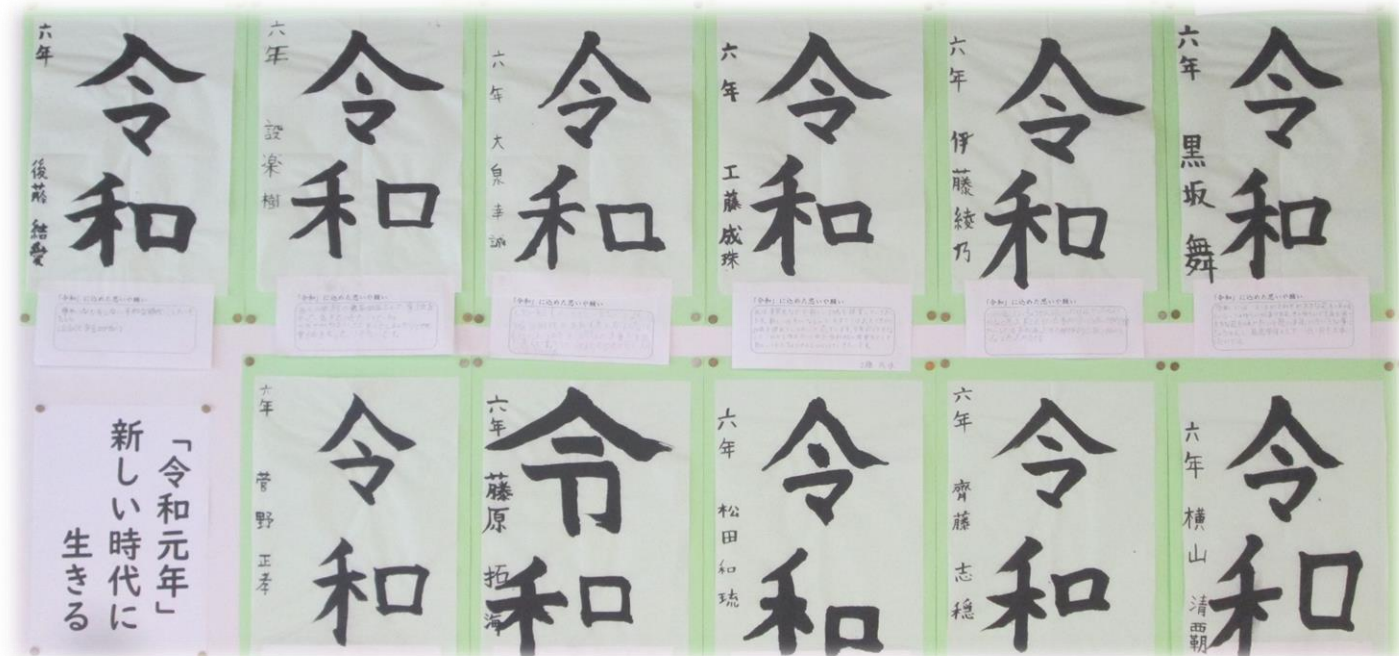
◆生きる力の土台となる家庭学習・生活習慣の定着が必要ではないか

- ・小学校低学年からの好ましい習慣化が大切で、保護者に対しても面談や個別の連絡、学校便り等で声がけし啓発していくことが必要である。
- ・各家庭で生活の実態が異なるので、保護者はもとより子どもたちに自らマネジメントする力をつけていくことが求められる。



令和を生きる主役として、子どもたちに考えて欲しいこと

5月1日（水）から新元号「令和」に変わり、新しい時代での学校生活が始まりました。例年とは異なるゴールデンウィーク期間中、きっと各ご家庭や地域で、新元号「令和」についてたくさん話題になったことと思います。学校でも、令和時代を生きる子どもたちに、新元号の意味や自分の生き方等について学年の発達段階に応じて指導したところです。特に、学校のリーダーである6年生には、書写の学習でも「どんな時代になって欲しいか」「どんな生き方をしていきたいか」などを考えてもらいました。



<6年生の言葉より>

ぼくは、この令和の時代を「笑顔」ということを大切に生きていきたいと思います。例えば、あまり関わりが無い人とも笑顔で話せるようにしたいです。だから、この令和の時代は、たくさん笑顔を増やしたいです。 **菅野正孝**

ぼくたちは、令和元年の卒業生なので、誇りを持って生きたいです。また、平成時代と同じように戦争のない安全な国になってほしいです。それに、元気があって長生きできるような暮らしがしたいです。 **石川怜央**

5月1日から令和になって、残り少ない小学校生活でがんばりたいことがあります。それは、下の学年の友達と前よりも仲良くなることです。中学校に行くとあまり会えなくなるので、去年よりも関わりを持っていきたいです。 **大泉陽路**

「令和」には、「一人ひとりがそれぞれに大きな花を咲かせる」という1つの由来があります。その由来にもある通り、大きな花を咲かせたいと思います。いろいろなことに挑戦し、最高学年として1日1日を大事にしたいです。 **黒坂 舞**

今年度の夏は快適に

4月から始まったエアコン設置工事が順調に進み、室内機並びに室外機の設置がほぼ完了。現在、各部屋へのリモコン設置や電気配線工事が進められています。今後、廊下の仕切りパネル設置が入り、その後の試運転、完了後の検査を受け、7月中旬頃に使用できる見通しです。今年度の夏は、快適に学校生活を送ることができそうです。

御礼

間沢地区の若妻会の皆様より雑巾を寄贈いただきました。有効に活用させていただきます。ありがとうございました。